



みたけ

議会のたより



(中山道みたけ館 可児才蔵武者絵前にて)

第3回定例会

令和元年度

各会計決算の認定

「可児才蔵」生誕の地である御嵩町
「槍の才蔵」の異名を持ち、戦国最強の武将とも呼ばれた「可児才蔵」の
武功を称え、伝承しPRするため、御嵩町議会もイラスト
入りのポロシャツ、マスクを着用し魅力を
発信していきます。

Contents

- P2 第3回定例会の概要
- P6 一般質問
- P12 第4回臨時会、第5回臨時会
- P13 お知らせ

補正予算

令和2年度補正予算

一般会計は、主に令和元年度の決算に伴う補正及び交付税の確定などによる補正です。

歳入では、地方交付税・地方特例交付金の決定による増額や財源調整などによる財政調整基金の減額などです。

歳出では、財政調整基金などの基金積立金の増額、新型コロナウイルスの影響などにより中止・延期などをした事業費の減額、障がい者施設(グループホーム)建設補助金などによる増額が主なものとなります。

その他の特別会計・事業会計についても、主に令和元年度決算に伴う繰越金の確定に伴う補正です。
(下表参照)

| 会計 | 補正額 | 補正後の総額 |
|--|----------------------------|-------------------------|
| 一般会計補正予算 (第5号) | 1億3万9千円の増 | 131億909万9千円 |
| 国民健康保険特別会計補正予算 (第2号) | 5,055万9千円の増 | 23億4,744万9千円 |
| 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) | 390万7千円の増 | 2億4,290万7千円 |
| 介護保険特別会計補正予算 (第1号) (保険事業勘定) (介護サービス事業勘定) | 1億2,200万7千円の増 159万6千円の増 | 18億5,000万7千円 909万6千円 |
| 下水道事業会計補正予算 (第1号) | 130万円の増 | 11億6,230万円 |

条例

条例の改正

●御嵩町手数料条例の改正

通称「デジタル手続法」の一部改正に伴い、手数料条例において通知カード再交付手続きの規定を削除しました。

●御嵩町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の改正

省令により居宅介護支援事業所における管理者要件などが改正されたことに伴い、関連する条文を改正しました。



決算

令和元年度決算

令和元年度御嵩町一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の決算については、8月4日から6日にかけて、監査委員による決算審査が行われ、関係帳簿や証拠書類との照合により、数値においては誤りのないものと報告を受けました。

これを参考に総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において担当課による説明を受け審査を行ったところ、適正に執行されているものと認められ、議会での審議を経て認定されました。

令和元年度 各会計決算認定

定
例
会

令和元年度 一般会計・特別会計決算総括表

| 会計 | 区分 | 歳入合計 | 歳出合計 | 差引額 |
|--------|----------------------|------------------|-----------------|----------------|
| 一般会計 | | 89億9,535万4,436円 | 86億9,620万2,154円 | 2億9,915万2,282円 |
| 特別会計 | | 41億9,253万9,674円 | 40億3,953万8,080円 | 1億5,300万1,594円 |
| 内 訳 | 国民健康保険特別会計 | 21億8,842万418円 | 21億6,303万1,078円 | 2,538万9,340円 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 2億1,834万8,581円 | 2億1,251万9,318円 | 582万9,263円 |
| | 介護保険特別会計(保険事業勘定) | 17億7,713万2,015円 | 16億5,711万3,401円 | 1億2,001万8,614円 |
| | 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) | 863万8,660円 | 687万4,283円 | 176万4,377円 |
| 合計 | | 131億8,789万4,110円 | 127億3,574万234円 | 4億5,215万3,876円 |

令和元年度 水道事業会計決算総括表

| 区分 | 収入合計 | 支出合計 | 差引額 | 備考 |
|-------|----------------|----------------|--------------|--------------|
| 収益的収支 | 5億8,587万217円 | 5億3,628万8,331円 | 4,958万1,886円 | 消費税及び地方消費税抜き |
| 資本的収支 | 1億2,700万4,516円 | 1億2,700万4,516円 | 0円 | 消費税及び地方消費税込み |

令和元年度 下水道事業会計決算総括表

| 区分 | 収入合計 | 支出合計 | 差引額 | 備考 |
|-------|----------------|----------------|--------------|--------------|
| 収益的収支 | 6億5,016万3,821円 | 6億3,226万7,874円 | 1,789万5,947円 | 消費税及び地方消費税抜き |
| 資本的収支 | 5億978万3,492円 | 5億978万3,492円 | 0円 | 消費税及び地方消費税込み |

議会費決算の状況

| 主なもの | 詳細 | 決算額 |
|----------|--|--------------|
| 報酬 | 町議会議員報酬 議長300,000円、副議長245,000円、委員長230,000円、議員220,000円 | 3,245万2,382円 |
| 手当 | 町議会議員期末手当 | 1,310万7,005円 |
| 旅費 | 常任委員会視察研修旅費 町村議会議長・副議長研修会、議長全国大会など | 190万5,080円 |
| 交際費 | 慶弔費、総会等会費 | 18万4,346円 |
| 需用費 | 「議会のたより」印刷製本代、議会関係参考書籍等購入費など | 133万1,706円 |
| 役務費 | 議長車保険料、郵便料など | 10万9,856円 |
| 委託料 | 議会会議録作成委託料 | 79万6,064円 |
| 使用料及び賃借料 | 常任委員会視察研修バス借上料 | 32万1,270円 |
| 負担金 | 可茂町村議会議長会負担金、可茂地域市町村議会議長会負担金 市町村議会議員研修負担金など | 88万9,300円 |

常任委員会での審議内容

定例会



清水亮太 委員

問 耐震化促進事業について、今後耐震化が必要な建物の件数は

答 住宅・土地統計調査を基にした旧耐震基準の建築物の推計総数は1,670件で、耐震化された件数を差引いた1,430件が耐震化の必要な件数である。(建設課)



奥村悟 委員

問 森林環境整備基金の目標金額と活用方法は

答 具体的な目標金額は無いが、基金を新庁舎建設に伴う町産材の確保のために活用する。その後は、森林整備のために積み立てる。(農林課)



大沢まり子 委員

問 道路照明灯LED化の全体における実施件数は

答 町で把握している件数で、水銀灯は総数78基中35基、ナトリウム灯は総数80基中4基、蛍光灯274基中8基をそれぞれLED化した。(建設課)



山田儀雄 委員

問 水道管の耐震化を進めることにより有収率も向上すると考えるが、現在の耐震化率は

答 現在の耐震化率は、基幹管路で約17%である。有収率については、漏水調査を強化し、向上に努める。(上下水道課)

総務建設産業常任委員会

決算認定のために、各委員会において慎重に審議しました。委員会での各委員からの質疑内容の一部を掲載します。

民生文教常任委員会



福井俊雄 委員

問 海洋センターの一部業務委託について、町と委託先の業務が重複していないか

答 B&G財団との契約や資格の関係上、委託できない業務があり、町と委託先の業務は全く別のものである。(生涯学習課)



安藤信治 委員

問 成人検診の受診件数が向上しているが、特に向上した検診は

答 子宮がん検診が前年比141人増加、乳がん検診が136人増加した。(福祉課)



谷口鈴男 委員

問 分別資源収集事業での、不適合物の割合は

答 令和元年度の不適合物の割合は7.5%で、前年の10.6%から約3ポイント改善している。(住民環境課)



高山由行 委員

問 現時点で新規の介護認定者が増加している認識はない。今後も自宅でできる簡単な体操の案内や、密にならない範囲で運動教室を開催し、介護予防に努める。(保険長寿課)



岡本隆子 委員

問 介護予防のため、身近な地域での助け合い組織を増やす取り組みは

答 実際に成果を上げている西田地区や稲荷台地区の取り組みを他地区の方に触れてもらい、活動団体を増やす。(保険長寿課)



安藤雅子 委員

問 買い物リハビリテーション事業の利用者の評判と今後の展開は

答 利用者からは参加して良かったと話を受けている。今後も回数や対象人数を増やししながら介護予防に努める。(保険長寿課)

一 般 質 問



- 福井 俊雄 議員** …………… 7ページ
○新型コロナウイルス感染症第2波に対しての
予防策について
- 山田 儀雄 議員** …………… 7ページ
○サポカー補助金制度について
- 伏屋 光幸 議員** …………… 8ページ
○(仮称)岐阜県可児御嵩太陽光発電所について
- 奥村 悟 議員** …………… 8ページ
○姉妹都市、友好都市の提携について
- 岡本 隆子 議員** …………… 9ページ
○リニア残土処分について
○外国とつながりのある児童生徒への支援
- 安藤 信治 議員** …………… 10ページ
○御嵩町の重要施策等の実現に向けて
- 清水 亮太 議員** …………… 10ページ
○クロバネキノコバエ対策について
- 大沢 まり子 議員** …………… 11ページ
○マイナンバーカードの普及について
○道路などの異常に関する通報体制について
- (掲載順は本会議での質問順とは異なります)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

きいてみたいな、
こんなこと



文責についてお知らせ

一般質問の「問・答」は、質問議員本人の文責です。一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容、お名前、連絡先(住所、電話番号等)を添えて、議会事務局まで書面にてお届けくだされば、各議員に連絡いたします。

内容について

掲載してある質問、答弁は要約となっております。会議録は町ホームページや議会事務局で閲覧できます。

一般質問



福井俊雄 議員

問

①小中学校で感染者が出た場合の対応策は

②役場庁舎内で取り組んでいる予防策は

③将来的に検査手数料の補助や医療機関への協力要請の考えは

答

【教育参事】

①現在、小中学校では、「学校再開ガイドライン」に沿って感染予防に努めている。万が一、児童生徒や教職員に陽性者が出た場合、保健所の指導のもとで休校期間や規模、濃厚接触者の検査、校舎の消毒範囲などの決定を全て行う。また、学校メールを通じて、保護者に周知を行うが、特に人権やプライバシーへの配慮をお願いする。

答

【総務部長】

②来庁者とは、アクリル板越しでの対応をしたり、カウンターなどの消毒をこまめに行うなど

問

新型コロナウイルス感染症第2波に対しての予防策について

答

保健所の指導に従って対応する

感染防止に努めている。

また、来庁者がほぼ限定される部署については、北庁舎に事務室を移し、空いた机を他部署の職員が使用するなど、分散勤務体制をとっている。

一堂に会しての会議の開催などが難しくなっており、Web上での会議や打ち合わせなど、新たな会議形式も取り入れつつある。

答

【民生部長】

③任意PCR検査等事業を行っている自治体は、事業目的が明確で対象者が限定的である。本町の場合、受託医療機関の確保が難しいことから、任意のPCR検査手数料の補助や医療機関への協力要請については、現時点では考えていないが、国や県の動向を見つつ、今後、通常のインフルエンザの感染拡大時期に支障が出るような場合には、何らかの策を講ずることもある。



山田儀雄 議員

問

可茂管内の市町村の補助金制度の現状と町独自の補助制度の考えは

答

【総務部長】

平成18年に約941万人であった65歳以上の4輪免許保持者は、10年後の平成28年には約1,706万人と約2倍に増えており、高齢化とともに増加傾向は続くこととみられることから、ペダルの踏み間違いによる事故件数の増加も懸念されている。

岐阜県は、本年度限りではあるが国のサポカー補助金を後押しする形で市町村に対し、後付けのペダル踏み間違いによる加速制御装置の取付けを促進する補助制度を創設した。

可茂管内の10市町村においては、美濃加茂市と加茂郡の5町

問

サポカー補助金制度について

答

可茂管内の状況を参考に補助金の制度について検討したい

村が、後付け装置の設置に対する補助制度を設けたが、対象年齢や補助金額については、市町村によって異なる。

国、県の制度に合わせ本年度限りの補助とする市町村もあるが、本町としては、高齢者の操作不適による事故の未然防止を図る対策の一つとして、安全装置の取付けは有効との認識は持っている。県内の管内市町村の状況を参考にしつつ、補助対象年齢や補助額などを含め、後付け装置に対する補助金の制度化について検討したい。



岐阜県警PRチラシ



伏屋光幸 議員

問

(仮称)岐阜県可児御嵩
太陽光発電所について

答

売電目的の設置には、
適正な管理を求めていく

問

①現時点での太陽光発電開
発計画の進捗状況は
②今後の御嵩町の対応は

答

〔町長〕

①本年度は、事業者より「御嵩町太陽光発電の推進及び適正管理に関する条例」に基づく事前届け出書が5月及び8月に提出されたが、いずれも書類不備により受理していない。

②太陽光発電に対する町の対応方針については「御嵩町太陽光発電の推進及び適正管理に関する条例」で定めている。一般住宅や工場の屋根への設置は推奨するが、売電だけを目的とした設置には、行政として適正な管理を求めていく。太陽光発電計画地の近くにお住まいの方が放射光や山林の崩落など、多くのことを懸念されていることは承知している。議会においても地元

また、6月には可児市より「可児市市民参画と協働のまちづくり条例」に基づき意見照会があったが、計画に確認不可事項があり、本町は意見書の提出を保留した。併せて本町の2自治会からの嘆願書への配慮及び、関係水利組合との合意形成に努めるよう事業者への指導を可児市に依頼した。

元に寄り添いながら、積極的な行動をお願したい。



計画地付近



奥村 悟 議員

問

姉妹都市、友好都市の
提携について

答

候補となる自治体が具体的
に出てくれば検討したい

問

姉妹都市、友好都市提携は、
町の地域資源を活かしたまちづ
くりや産業の発展、観光交流人
口の増加に有益と考えるが、町
の考えは

答

〔町長〕

答

〔町長〕

姉妹都市や友好都市については前向きな立場であるが、一世代前に盛んに行われていたもので、ブームは過ぎてしまっている印象がある。当時タイムリーに動いていればかなり可能性もあったのではないかと残念に思うこともある。外務省に海外の都市との友好都市提携についても意思表示をしているところではあるが、全ての点において安心できる相手は提携済みとなっていることが多いとわかり、難しさを感している。

姉妹都市や友好都市の協定を結ぶにあたってはお互いが相手方の自治体のことを調べ、災害の互助のことも考えながら検討することになるため、亜炭廃坑の存在はネックになってしまっている可能性がある。

職務で知り合うことになった方との個としての付き合い、人間関係についても大切にしながら、姉妹都市や友好都市の候補となる自治体が具体的に出てくれば、ターゲットを絞って前向きに検討していきたい。



姉妹都市は相互理解から



岡本隆子 議員

問

リニア残土処分について

答

JR東海との協議は進展なし、何らかの動きがあればお伝えする

問

①県との情報共有の現況、民有地への発生土の量、環境保全計画について

②これまでの情報を町民に公開する考えは

環境保全計画については、仮に本町に発生土置き場を計画する場合、JR東海が環境保全計画を策定するものと承知している。

答

【企画調整担当参事】

①4月以降、JR東海の担当者レベルでの話し合いを6回実施しており、この内容は、できるだけ県との情報共有を図っている。引き続き県との情報共有を積極的に行っていく。

民有地への発生土の量については、JR東海から平場造成の場合には、約40万m³の搬入土量見込みであると聞いている。谷埋めについては、JR東海から町に対し正式に提案が無いため、その土量については把握していない。

問

外国とつながりのある児童生徒への支援

答

増加傾向にある児童生徒に横断的な支援を講ずる

問

①今後の支援のあり方は
②広域連携の考えは
③各言語による緊急メールの必要性は

本語指導も一つの方策と考えている。

②広域連携については、可児市国際交流協会とも協力した就学ガイダンスを計画中であり、必要に応じた通訳委託など、先進地に学びながら模索していきたい。

答

【教育参事】

①町の第五次総合計画では「多文化共生の推進」を掲げ、外国人と共生して暮らすことができ、地域社会を形成するとしている。

現在の小中学校には外国人児童生徒が33人、うち日本語指導が必要な者が21人いるが、県派遣の「外国人児童生徒適応指導員派遣訪問」と県任用「適応支援非常勤講師」、町任用「補助教員」の配置で支援対応している。

これからは、今までの分散的な指導でなく複数校の子ども達を集合させた教室での効率的な日

③定型メールの作成については、すでに警報時などでの各種の緊急メール文を、ポルトガル語とタガログ語で通知準備を行い、各校のニーズに応じて発信準備を行ったところである。

今後は、教育分野だけでなく、防災や環境、福祉、医療など多種多様な側面での行政課題として、外国人への支援対応を横断的な連携のもとに講じていく。



安藤信治 議員

問 岐阜県との職員人事交流のもと、御嵩町が抱える重要施策への取り組みについて伺う

答 【企画調整担当参事】

この4月に御嵩町に着任し、もう5か月が経ったのかというのが正直な感想。「よってりやあみたけ」などの町内のイベントもほぼ中止となるなど、御嵩町を知る機会が無い状況について、残念な気持ちでいっぱいである。新型コロナウイルス感染拡大が1日でも早く収束し、町民の皆さんと「エコビアガーデン」で盛り上がりたいたいというふうに思っている。

4月以降に、主に町総合計画推進事業、行政改革推進事業、地方創生事業、リニア中央新幹線事業、亜炭鉱跡防災対策事業

問 御嵩町の重要施策等の実現に向けて

答 少しでも前に進めるといふ決意のもと、取り組んでいく

などに携わっており、新たに小和沢地区の活用構想について、県と協働し取り組むこととして

今後、町においては、前述の事業のほか、新庁舎等整備事業といった主要事業が控えており、いずれも、長期に渡るとともに、県を始めとした様々な関係機関や、多くの関係者との調整が必要となるなど、難易度が高い事業である。

限られた在任期間ではあるが、少しでも前に進めるといふ決意のもと、取り組んでいきたい。



中井 雄一郎
企画調整担当参事



清水亮太 議員

問 ①御嵩町の対策は
②他の市町村と連携する考えは

答 【民生部長】

①近隣市町村では、ホームページにクロバネキノコバエの生態や対処方法の紹介、住民からの有効な対策情報を募っているところがある。また、ある自治体では、発生状況、発生源や侵入対策、捕虫対策を検証する調査を実施している。近隣の多くの自治体でクロバネキノコバエの対策に取り組んでいることが分かった。本町としても、他市町村の例にならない、ホームページにクロバネキノコバエの生態や大量発生した際の対処方法を掲載し、町民へ周知するとともに、有効な対策方法を募っていくこととする。

問 クロバネキノコバエ対策について

答 町ホームページに掲載する



クロバネキノコバエ (方眼1マス= 1mm)

一般質問

③マイナポイントの手続きは、顔写真を撮影して印刷するサービスや、郵送用封筒を用意しており、作成申請のお手伝いをしてる。

②一般的には、申請書に氏名などを記入し、顔写真を貼り郵送する。そのほか、パソコンなどによるオンライン申請も可能である。また、住民環境課窓口では、顔写真を撮影して印刷するサービスや、郵送用封筒を用意しており、作成申請のお手伝いをしてる。

④今後、マイナンバーカードは、健康保険証として利用されたり戸籍情報と紐づけして本籍地以外の市町村でも戸籍証明書が取得可能となる。カードの利用や普及への取り組みが全国的に展開されている。これらを調査研究し、本町に合う利用方法や防犯対策など、関係機関などと協議しながら慎重に検討していく。

②先進市町の活用状況を確認し、システム導入は難しいものではないと理解した。365日24時間通報が可能であり、利用される町民の理解も必要であること



町道の異常箇所

も同時に理解ができた。本町の現状は、町民や通行者からの異常通報も受付しており、これをシステム化することも必要と考えているが、道路などの異常に対する通報は数が少ないのも事実である。従って、通報システムの導入については先行する自治体の様子を1、2年は見てみると同時に、財政面への負担が少なく、効率的な運用が可能な手法を研究する。



大沢まり子 議員

問 ①カードの取得状況は

②カードの申請方法は

③マイナポイントの利用申請が役場でできることの周知は

④今後の展開についての見解は

答 【民生部長】

①7月末時点、本町のマイナンバーカードの交付率は15・15%、県全体では、14・08%、国全体では、18・20%。

スマホやパソコンなどからアプリをダウンロードし、申し込みをするというもの。カードを読み取る端末が無い場合は、住民環境課の窓口で端末が用意してあり、職員に相談しながら手続きができる。制度の周知については、窓口でチラシを配布し、町のホームページやほっとみたけ9月号に特集記事も掲載済みである。

答 【建設部長】

①町道の総延長272・5km（155橋梁を含む）を建設課が中心となり維持管理をしている。通報による異常への対応は、直ちに職員による現場確認と対応を基本としている。状況により上層部へ報告し、指示により注意喚起や通行止めの措置を実施する。

答

交付率を上げることが急務、広報紙・ホームページ掲載などで周知強化を図る

問

マイナンバーカードの普及について

答

先進市町の状況をみながら、本町に合った運用方法を研究する

問

道路などの異常に関する通報体制について

問 ①電話での通報に対する対応は

②町民から写真を添付しての通報ができるシステムの導入を求めるとの町の見解は

①電話での通報に対する対応は

現状は、町民や通行者からの異常通報も受付しており、これをシステム化することも必要と考えているが、道路などの異常に対する通報は数が少ないのも事実である。従って、通報システムの導入については先行する自治体の様子を1、2年は見てみると同時に、財政面への負担が少なく、効率的な運用が可能な手法を研究する。

第4回 臨時会 令和2年8月17日

第4回臨時会において、補正予算、工事請負契約、財産の取得の議案について審議・採決をしました。
令和2年度一般会計補正予算では、新型コロナウイルス感染症対策に関連する歳入・歳出予算を増額しました。

審議結果

| 議案番号 | 事 件 名 | 結果 |
|--------|---|----|
| 議案第63号 | 令和2年度御嵩町一般会計補正予算(第4号)について 1億8,100万円の増・総額130億906万円 | 可決 |
| 議案第64号 | 工事請負契約の変更について (平成30年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災対策事業 第2、3期防災工事) | 可決 |
| 議案第65号 | 工事請負契約の変更について (平成30年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災対策事業 第4期防災工事) | 可決 |
| 議案第66号 | 工事請負契約の変更について (令和元年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災対策事業 第5-3-3期防災工事) | 可決 |
| 議案第67号 | 財産の取得について (小中学校タブレット端末の購入) | 可決 |

第5回 臨時会 令和2年10月20日

第5回臨時会において、亜炭鉱跡防災対策事業の工事請負契約の変更について審議・採決をしました。

審議結果

| 議案番号 | 事 件 名 | 結果 |
|--------|---|----|
| 議案第78号 | 工事請負契約の変更について (令和元年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災対策事業 第5-3-3期防災工事) | 可決 |

議会を傍聴しませんか



次回 令和2年
第4回定例会 (予定)
 12月4日(金)から12月11日(金)

お知らせ

| 月日 | 曜日 | 会議 | 内容 |
|-------|----|-----|----------------------------|
| 12月4日 | 金 | 本会議 | 会期の決定、諸般の報告、議案の上程及び提案理由の説明 |
| 5日 | 土 | 休会 | 議案精読 |
| 6日 | 日 | 休会 | 議案精読 |
| 7日 | 月 | 休会 | 議案精読 |
| 8日 | 火 | 本会議 | 一般質問 |
| 9日 | 水 | 本会議 | 一般質問 |
| 10日 | 木 | 休会 | 議案精読 |
| 11日 | 金 | 本会議 | 議案の審議及び採決 |

本会議

議案などを審議し、議会の最終的な意思を決定する、全議員で構成する会議です。議長が議事を進行します。

一般質問

議員が、定例会本会議において、議案に関係なく広く行政全般にわたって、執行部の報告、説明、所信の表明を求め、疑問点をたずねます。

審議

議案などについて説明を聞き、質疑し、討論をし、表決をする一連の流れのことです。

※日程は都合により変更となる場合があります。
 ※審議内容などは町ホームページに掲載します。

議会を傍聴するには??

ご希望の方は、議会当日、議会事務局受付(役場2階)で住所、氏名などを所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。

お願い 感染症予防のため、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。また、発熱、せき、くしゃみ、のどの痛みなどの症状がある場合は、傍聴をご遠慮ください。(受付時の検温にご協力ください。)

一般質問はケーブルテレビ 可児でご覧いただけます

一般質問の様子が生中継(場合によっては録画放送)されます。ぜひ、ご覧ください。

議会日誌

(8月~10月)

- ### 8月
- 12日 議会運営委員会
 全員協議会
 議会活性化研究会
 - 15日 平和祈願祭
 - 17日 第4回臨時会
 - 19日 議会運営委員会
 全員協議会
 議会活性化研究会
 - 21日 総務建設産業常任委員会協議会
 - 24日 民生文教常任委員会協議会
 - 27日 全員協議会
 議会運営委員会
 - 28日 市町村議会議員セミナー
 - 31日 可茂消防事務組合 第2回臨時会
 岐阜県町村議会議長会 第2回評議会

- ### 9月
- 1日 第3回定例会(初日)
 - 2日 議会活性化研究会
 - 6日 御嵩町防災訓練
 - 7日 第3回定例会(一般質問)
 議会活性化研究会
 - 8日 第3回定例会(一般質問)
 - 11日 民生文教常任委員会
 - 15日 総務建設産業常任委員会
 - 17日 名鉄広見線活性化協議会
 - 18日 第3回定例会(最終日)
 全員協議会
 議会報編集委員会
 中山道みたけ館 文化財保護保存紹介展「重要文化財 願興寺本堂大修理…いま Vol.2」視察
 御嶽宿わいわい館「可児才蔵武功伝承館」視察

- ### 10月
- 2日 議会報編集委員会
 グループホームあらかの新築工事安全祈願祭
 - 5日 可茂町村議会議員研修会
 議会活性化研究会
 - 7日 岐阜県町村議会議長会定期総会
 岐阜県町村議会議長会正・副議長研修会
 - 8日 新庁舎等建設特別委員会協議会
 - 9日 可児市・御嵩町中学校組合議会第2回定例会
 - 10日 政権与党国会議員との意見交換会
 - 13日 議会運営委員会
 全員協議会
 - 14日 議会報編集委員会
 - 20日 第5回臨時会
 議会活性化研究会
 - 21日 議会報編集委員会

議会活動

ご案内はミーモくんでした。
次号は2月15日発行（第4回定例会）
予定です。また見てくださいね。



中山道みたけ館「願興寺本堂大修理…いま」展を視察

9月18日に、中山道みたけ館で開催された文化財保護保存事業紹介展を視察しました。修理のパネル展示と、本堂解体中に発見された貴重な品々から、町の歴史や文化を再認識しました。



市町村議会議員セミナー

8月28日に、岐阜市のぎふメディアアコスモスで開催された市町村議会議員セミナーに参加しました。「自治体の防災マネジメントと災害時の議会、議員活動」をテーマに学びました。



可茂町村議会議員研修会

10月5日に、シティホテル美濃加茂で、全国大会を何度も制覇した岐阜女子高等学校バスケットボール部監督で東白川村出身の安江満夫先生の講演を聴講しました。



編集後記

新型コロナウイルスの影で始まった1年が、間もなく終わろうとしています。年末年始もいつもとは違う形で迎えるとはいけません。そして来年こそは一人一人の力でコロナに打ち勝てればと思います。こんな時だからこそ、町民の皆さんに、「議会のたより」を通じて、町政の考え方や議会の取り組みを丁寧に正確に伝え、皆さんの疑問を少しでも取り除いていきたいと思っています。

(F・T)

